

平成 27 年 11 月 30 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

会員制サイト等の利用者として入力された電話番号の漏えいについて

今般、弊行にて、会員制サイト等のサービス運営者の預金口座入出金明細が漏えいし、当該明細に記載された一部の振込依頼人（＝会員制サイト等の利用者）であるお客さまの電話番号が架空請求詐欺に利用されていたことが判明いたしました。

関係者の皆さまにご迷惑、ご心配をおかけすることとなり、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。

1. 漏えいの概要

- ・ 今般漏えいした振込依頼人であるお客さまの情報は、電話番号またはカナ氏名(※1)であり、住所や口座番号等の情報は含まれておりません。
- ・ 架空請求詐欺に利用されていたのは電話番号のみであり、弊行で調査をしたところ、約 1 万 4 千件の電話番号が漏えいしている可能性があります。
- ・ 会員制サイト等運営者の弊行にある口座へのお振り込みにあたり、振込人名としてご自分の電話番号を入力(※2)されたことがあるお客さまは、サイト利用料等の架空請求詐欺に利用されるおそれがありますので、十分にご注意ください。

(※1) 電話番号とカナ氏名の双方が漏えいしているお客さまはいらっしゃいません。

(※2) 通常、振込時には、「振込依頼人名」として氏名を入力しますが、特定の会員制サイトには、氏名の代わりにご自分の電話番号の入力を求めるものがございます。

2. 発生事象・経緯

第三者が弊行の「残高照会ダイヤル」(※3)に不正アクセスし、振込明細を聴取することによって振込依頼人名として入力された電話番号を入手し、架空請求詐欺に利用した事例があることを、警察からの連絡により認識いたしました。

弊行に存在している「残高照会ダイヤル」のアクセス記録全件（平成 27 年 4 月 28 日～10 月 28 日分）を調査した結果、下記の情報漏えいが発生した可能性が高いことが判明いたしました。

該当口座数	47 口座
入出金明細に振込依頼人名として記載されている電話番号数	約 1 万 4 千件

なお、不正アクセスは、いわゆる出会い系サイト等運営者の口座のみであり、それ以外のお客さまの口座からの電話番号の漏えいは確認されておりません。

(※3)「残高照会ダイヤル」：電話により、対象口座の残高または入出金の明細を自動音声で読み上げるサービスです。

3. 不正アクセスの発生原因

「残高照会ダイヤル」において、本人確認する際にシステム仕様上の不備があったためです。

当該不備を認識後、至急当該不備を解消したため、10月29日以降は同様の事象が発生しない状態になっております。

4. 今後の対応

振込依頼人名として入力された電話番号が不正に聴取された可能性が高いお客さまをはじめ、本件により被害に遭われたお客さまには、被害等の状況を丁寧にお伺いし、補償も含め真摯に対応してまいります。

なお、該当47口座につきましては、過去の状況を確認するために、遡っての調査も進めており、結果は調査完了後、改めてお知らせする方針です。

本件に関するお客さま専用のお問い合わせ窓口は以下の通りです。

電話番号 0120-651-707 (フリーダイヤル)

受付時間：

平成27年11月30日(月)～12月6日(日)まで

毎日9:00～21:00

平成27年12月7日(月)以降

月曜日～金曜日(祝日と12/31を除く)9:00～17:00

以 上